

福岡の景気に関するアンケート 調査結果レポート

2007年1月

株式会社ジーコム 生活行動研究所

Marketing & Development
G:COM

1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20代～50代の男女

3. 調査時期

平成18年9月26日～10月2日

4. 調査規模

399サンプル

福岡県の性・年代別の人口構成比に合わせて重みをつけて集計(ウェイトバック集計)を行った。

5. 標本構成(標本補正後)

性

	件数	構成比
男性	194	48.6%
女性	205	51.4%
合計	399	100.0%

年代

	件数	構成比
20代	97	24.3%
30代	101	25.3%
40代	89	22.3%
50代	112	28.1%
合計	399	100.0%

職業

	件数	構成比
学生	33	8.3%
会社員	123	30.8%
公務員・団体職員	25	6.3%
会社役員	5	1.3%
自由業・自営業	52	13.0%
パート・アルバイト	61	15.3%
専業主婦	86	21.6%
無職	5	1.3%
その他	8	2.0%
合計	398	100.0%

居住地

	件数	構成比
福岡都市圏	282	70.7%
それ以外	117	29.3%
合計	399	100.0%

未既婚

	件数	構成比
未婚	121	30.3%
既婚	278	69.7%
合計	399	100.0%

【報告書の見方】

本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

1. 余暇活動

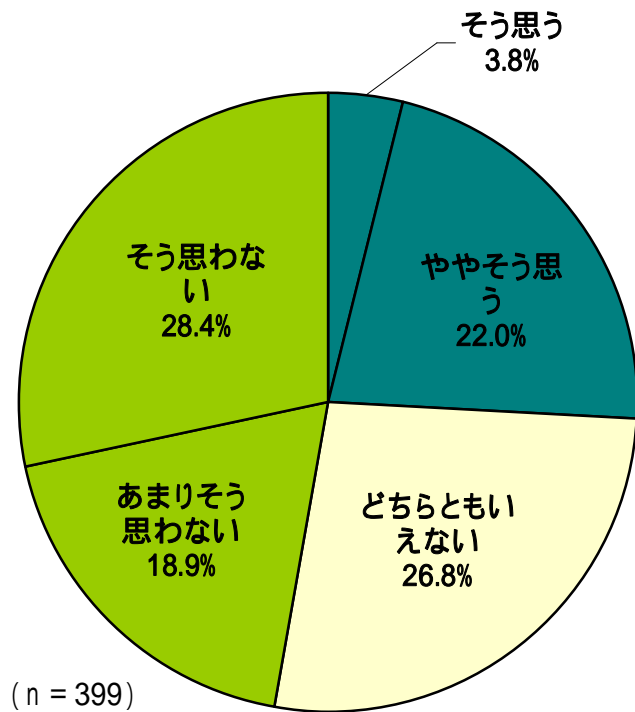
レジャー頻度の伸びは鈍く、特に40代で顕著

1年前と比べて旅行やレジャーに出かける回数が増えたと回答した肯定層(「そう思う」+「ややそう思う」)は25.8%と、否定層(「あまりそう思わない」+「そう思わない」)47.3%を下回っている。

性別では、女性の肯定率が高い。

年代別で見ると、40代は他の年代に比べて肯定率が低くなっている。

1年前と比べて旅行やレジャーに出かける回数が増えた【単一回答】



	調査数	[%]					[%]	
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	肯定層	否定層
合計	399	3.8	22.0	26.8	18.9	28.4	25.8	47.3
性別								
男性	194	1.5	17.8	26.7	18.2	35.8	19.3	54.0
女性	205	6.0	26.1	27.0	19.5	21.5	32.1	41.0
年代別								
20代	97	2.6	24.5	36.7	11.1	25.1	27.1	36.2
30代	101	1.6	26.6	35.7	15.3	20.7	28.2	36.0
40代	89	5.2	13.0	25.4	26.4	30.0	18.2	56.4
50代	112	5.8	22.9	11.5	22.8	37.1	28.7	59.9
職業別								
会社員・会社役員	128	1.8	13.8	33.3	18.1	33.0	15.6	51.1
公務員・団体職員	25	5.8	12.6	17.2	44.0	20.4	18.4	64.4
自由業・自営業	52	2.1	23.2	16.2	24.0	34.5	25.3	58.5
パート・アルバイト	61	6.9	21.8	41.3	20.0	10.1	28.7	30.1
専業主婦	86	7.1	27.0	27.7	17.0	21.2	34.1	38.2
その他	46	-	39.8	5.7	3.6	50.9	39.8	54.5

*肯定層 = 「そう思う」 + 「ややそう思う」

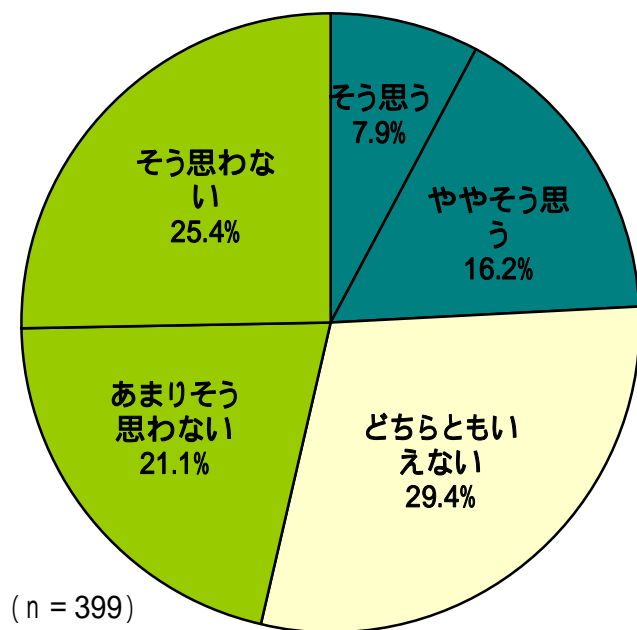
否定層 = 「あまりそう思わない」 + 「そう思わない」

2. 収入

収入増加は4人に一人

1年前と比べて収入が増えたと回答した肯定層は24.1%で、否定層46.5%を下回っている。
性別では女性、年代別では50代の肯定率が高い。
職業別では、パート・アルバイトの肯定率が高くなっている。

1年前と比べて収入が増えた【単一回答】



	調査数	【%】					【%】	
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	肯定層	否定層
合計	399	7.9	16.2	29.4	21.1	25.4	24.1	46.5
性別								
男性	194	9.4	8.1	31.2	22.1	29.2	17.5	51.3
女性	205	6.4	23.9	27.8	20.1	21.8	30.3	41.9
年代別								
20代	97	13.4	8.6	37.6	21.9	18.5	22.0	40.4
30代	101	9.1	17.6	29.6	21.2	22.4	26.7	43.6
40代	89	6.8	7.2	32.2	21.4	32.3	14.0	53.7
50代	112	2.9	28.7	20.0	19.9	28.5	31.6	48.4
職業別								
会社員・会社役員	128	10.5	16.1	26.6	19.2	27.6	26.6	46.8
公務員・団体職員	25	5.8	-	29.8	46.9	17.6	5.8	64.5
自由業・自営業	52	0.8	17.9	28.7	15.1	37.4	18.7	52.5
パート・アルバイト	61	21.1	17.5	29.2	15.3	16.9	38.6	32.2
専業主婦	86	2.9	25.6	30.3	23.1	18.2	28.5	41.3
その他	46	1.8	4.2	36.8	22.7	34.5	6.0	57.2

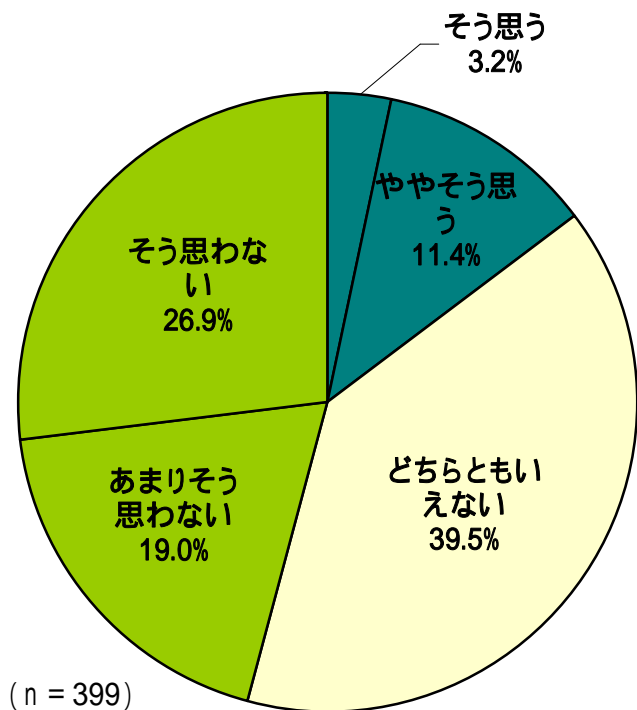
*肯定層 = 「そう思う」 + 「ややそう思う」
否定層 = 「あまりそう思わない」 + 「そう思わない」

3.暮らし向き

「暮らし向きが良くなった」 女性23.7%・男性5.0%

1年前と比べて最近暮らし向きが良くなったと回答した肯定層は14.6%で、否定層45.9%を下回っている。
性別で見ると女性の肯定率が高くなっており、男性に比べて暮らし向きの向上を実感していることがうかがえる。
職業別では、パート・アルバイトと専業主婦の肯定率が高い。

1年前と比べて暮らし向きが良くなった【単一回答】



	調査数	【%】					【%】	
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	肯定層	否定層
合計	399	3.2	11.4	39.5	19.0	26.9	14.6	45.9
性別								
男性	194	2.5	2.5	43.8	20.0	31.2	5.0	51.2
女性	205	3.9	19.8	35.6	18.0	22.8	23.7	40.8
年代別								
20代	97	2.6	11.1	58.4	10.3	17.7	13.7	28.0
30代	101	3.6	10.6	35.3	27.1	23.5	14.2	50.6
40代	89	3.9	8.9	34.1	25.2	27.9	12.8	53.1
50代	112	2.9	14.4	31.4	14.2	37.1	17.3	51.3
職業別								
会社員・会社役員	128	4.6	7.0	36.9	21.6	29.9	11.6	51.5
公務員・団体職員	25	5.8	1.6	37.3	40.6	14.6	7.4	55.2
自由業・自営業	52	1.1	14.2	26.5	14.7	43.6	15.3	58.3
パート・アルバイト	61	5.3	15.2	49.5	14.0	16.0	20.5	30.0
専業主婦	86	1.9	21.7	37.6	18.4	20.4	23.6	38.8
その他	46	-	1.8	53.4	12.1	32.7	1.8	44.8

*肯定層 = 「そう思う」 + 「ややそう思う」
否定層 = 「あまりそう思わない」 + 「そう思わない」

4. 景気回復の実感

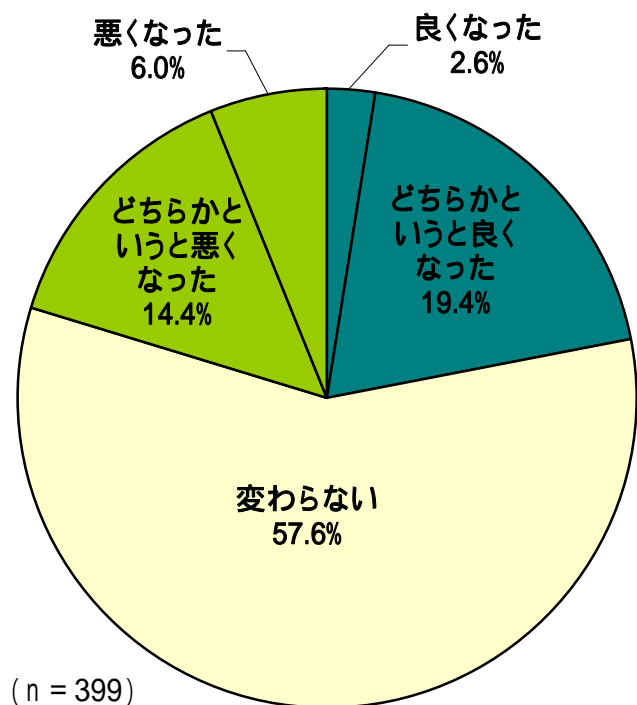
景気回復の実感は乏しい

1年前と比べて福岡の景気は良くなったと回答した景気回復実感層(「良くなった」+「どちらかというと良くなった」)は22.0%と、景気悪化実感層(「どちらかというと悪くなった」+「悪くなった」)20.4%と同程度であり、「変わらない」が57.6%と最も多くなっている。

年代別で見ると、30代は景気回復実感層の割合が高い。

サンプル数が少ないため参考程度にとどめるが、職業別では公務員・団体職員と専業主婦で景気回復実感層の割合が高い傾向がみられる。

1年前と比べた福岡の景気【単一回答】



	調査数	[%]					[%]	
		良くなった	どちらかというと良くなった	変わらない	どちらかというと悪くなった	悪くなった	景気回復実感層	景気悪化実感層
合計	399	2.6	19.4	57.6	14.4	6.0	22.0	20.4
性別								
男性	194	2.5	17.2	56.9	15.6	7.7	19.7	23.3
女性	205	2.6	21.4	58.3	13.2	4.5	24.0	17.7
年代別								
20代	97	2.6	10.3	76.3	10.0	0.9	12.9	10.9
30代	101	4.8	32.2	50.7	7.6	4.7	37.0	12.3
40代	89	3.3	17.6	60.1	16.1	2.9	20.9	19.0
50代	112	-	17.2	45.7	22.9	14.3	17.2	37.2
職業別								
会社員・会社役員	128	2.5	22.7	51.5	10.8	12.5	25.2	23.3
公務員・団体職員	25	5.8	30.9	63.3	-	-	36.7	0.0
自由業・自営業	52	-	4.8	63.4	19.5	12.3	4.8	31.8
パート・アルバイト	61	5.2	14.9	71.6	8.2	-	20.1	8.2
専業主婦	86	1.9	31.9	44.2	20.0	1.9	33.8	21.9
その他	46	1.8	2.7	71.3	24.2	-	4.5	24.2

* 景気回復実感層 = 「良くなった」+「どちらかというと良くなった」
景気悪化実感層 = 「どちらかというと悪くなった」+「悪くなった」

5. 景気の先行き

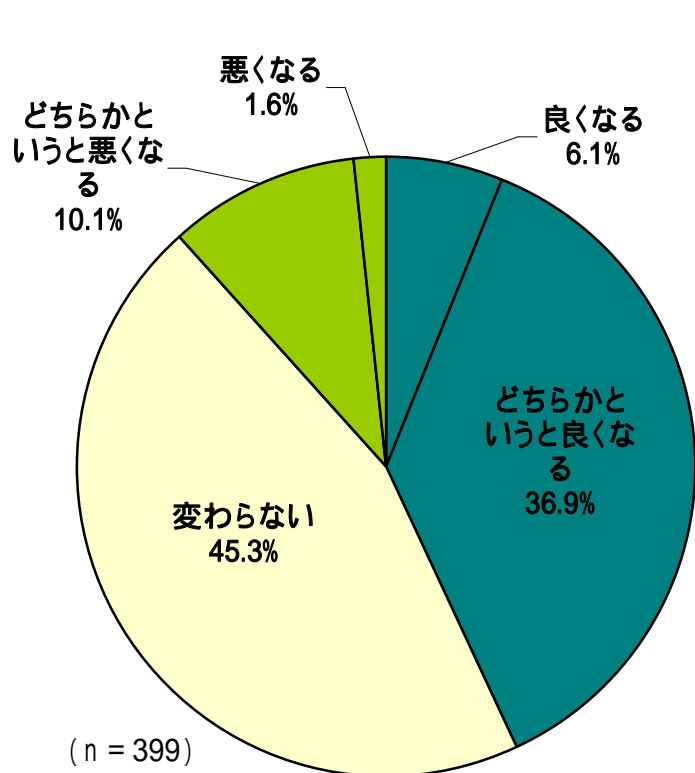
景気の先行きを楽観視 43.0%

今後福岡の景気は良くなると回答した楽観層(「良くなる」+「どちらかという良くなる」)は43.0%と、悲観層(「どちらかという悪くなる」+「悪くなる」) 11.7%を大きく上回っている。

性別では女性、年代別では30代と50代で楽観層の割合が高くなっており、収入増加や景気回復実感の割合が高かった層で景気の先行きに明るい兆しを感じていることがうかがえる。

サンプル数が少ないため参考程度にとどめるが、職業別では公務員・団体職員とパート・アルバイト、専業主婦で楽観的な見方が多い傾向がうかがえる。

今後の福岡の景気【単一回答】



		調査数	良くなる	どちらかという良くなる	変わらない	どちらかという悪くなる	悪くなる	楽観層	悲観層
			【%】					【%】	
合計		399	6.1	36.9	45.3	10.1	1.6	43.0	11.7
性別	男性	194	7.0	29.5	50.8	10.9	1.8	36.5	12.7
	女性	205	5.3	44.0	40.0	9.3	1.5	49.3	10.8
年代別	20代	97	6.0	32.2	48.4	13.4	-	38.2	13.4
	30代	101	10.8	39.6	39.3	7.6	2.8	50.4	10.4
	40代	89	5.0	28.0	55.2	7.6	4.1	33.0	11.7
	50代	112	2.8	45.7	40.0	11.4	-	48.5	11.4
職業別	会社員・会社役員	128	9.6	26.6	49.3	11.0	3.5	36.2	14.5
	公務員・団体職員	25	11.6	49.1	39.2	-	-	60.7	0.0
	自由業・自営業	52	-	33.9	58.1	8.1	-	33.9	8.1
	パート・アルバイト	61	3.2	44.7	45.3	6.8	-	47.9	6.8
	専業主婦	86	7.2	44.3	38.4	7.8	2.2	51.5	10.0
	その他	46	1.8	38.4	35.7	24.2	-	40.2	24.2

* 楽観層 = 「良くなる」+「どちらかという良くなる」

悲観層 = 「どちらかという悪くなる」+「悪くなる」